

すべての医療従事者必携!

# 口腔の緩和医療・緩和ケア

—がん治療期患者・がん終末期患者・非がん患者—

■監修

杉原 一正 岩淵 博史

■編集

大田 洋二郎 阪口 英夫

平野 浩彦

- 緩和医療の中でも、口腔に特化してまとめた本。がんと非がん患者の、口腔の緩和医療・緩和ケアについて詳細に解説。
- 緩和医療が初めての歯科医師や研修医でも理解できるように、緩和医療の概論や個々の問題について豊富な事例を挙げて解説。
- 歯科医師・医師が行う医療面と、歯科衛生士・看護師などが行うケア面に分けて記載。
- がん患者については終末期に限らず、治療により生じる口腔の苦痛に対する緩和医療・緩和ケアについても記載。
- 緩和ケアの章では、経験豊富な歯科衛生士や看護師からケアのポイントをアドバイス。
- 第一線で活躍する緩和医療医や専門看護師、訪問や慢性期病院で活躍する歯科医師・医師に最適の本。



## 1 章 緩和医療総論

- 1 緩和医療・緩和ケアとは
- 2 がん患者の緩和医療とは
- 3 非がん患者の緩和医療とは

## 2 章 口腔の緩和医療で必要な口腔疾患の基礎知識

- 1 歯周疾患
- 2 口腔乾燥症（ドライマウス、口渇）
- 3 口腔カンジダ症
- 4 味覚異常
- 5 義歯・歯の疾患
- 6 口内炎・粘膜炎
- 7 終末期に生じる摂食・嚥下障害

## 3 章 がん治療期患者における口腔の緩和医療

- 1 がん患者における口腔緩和医療総論
  - 1 化学療法患者
  - 2 放射線治療患者
  - 3 造血幹細胞移植患者
- 2 各症状別の口腔緩和医療（診断・対処法）
  - 1 感染対策（日和見感染症）
  - 2 口腔乾燥症（口渇）
  - 3 味覚異常
  - 4 歯周疾患・義歯・歯の疾患
  - 5 口内炎・粘膜炎
  - 6 口腔の疼痛
  - 7 がんリハビリテーション
  - 8 摂食・嚥下障害（補助床）

## 4 章 がん終末期患者における口腔の緩和医療

- 1 がん終末期患者の歯科的ニーズ総論
- 2 がん終末期患者における口腔緩和医療（診断・対処法）
  - 1 感染対策（日和見感染症）
  - 2 口腔乾燥症（口渇）
  - 3 歯周疾患
  - 4 義歯・歯の疾患
  - 5 口内炎・粘膜炎
  - 6 出血・口臭
  - 7 リハビリテーション
  - 8 神経ブロック
  - 9 保存が歯か？ 義歯作成による摂食状態の改善

## 5 章 各病期におけるがん患者の口腔の緩和ケア

- 1 痛みが強い場合
- 2 嘔気・嘔吐が強い場合
- 3 出血がみられる場合
- 4 乾燥が強い場合
- 5 重度粘膜炎の場合
- 6 易感染性の場合
- 7 出血傾向のある場合
- 8 造血幹細胞移植患者の口腔管理
- 9 口臭

## 6 章 非がん患者の口腔の緩和医療総論

- 1 非がん患者の口腔緩和医療・緩和ケアの視点
- 2 疾患別の経過と予後とその対応
  - 1 認知症①：認知症の摂食・嚥下障害
  - 2 認知症②：終末期にある認知症患者の食支援
  - 3 神経難病（ALS など）
  - 4 HIV 感染症、AIDS
  - 5 その他の非がん疾患
- 3 非がん患者における口腔のトラブル
- 4 緩和医療・緩和ケアにおける義歯治療の考え方
- 5 訪問歯科医療における終末期患者への対応

## 7 章 各非がん患者の口腔の緩和医療・緩和ケアの実例

- 1 非がん患者の口腔の緩和医療
  - 1 進行性神経変性疾患への対応—誤嚥防止術—
  - 2 筋萎縮性側索硬化症（ALS）患者の口腔管理方法
  - 3 COPD 終末期患者に対する口腔管理
  - 4 筋ジストロフィー患者の口腔管理
  - 5 症例からみる訪問歯科医療における終末期患者への対応
- 2 非がん患者の口腔の緩和ケア
  - 1 筋萎縮性側索硬化症（ALS）患者の口腔の緩和ケア
  - 2 認知症患者の口腔の緩和ケア
  - 3 特別養護老人ホームでの非がん疾患終末期
  - 4 介護老人保健施設における終末期口腔ケア

## 8 章 死生学とグリーフケア

- 1 口腔ケアと死生学
- 2 グリーフケア

■B5判 ■224頁 ■カラー ■定価（本体5,000円+税）

ISBN978-4-8160-1259-4

株式会社 永末書店  
http://www.nagasueshoten.co.jp

本社  
〒602-8446 京都市上京区五辻通大宮西入五辻町69-2  
TEL: 075-415-7280 FAX:075-415-7290  
E-mail: kyoto@nagasueshoten.co.jp